



# ims

通信



2026年 8月号

蟬時雨の降りそそぐ夏の盛りとなりましたが、お変わりございませんか。  
夏の空を彩る花火。

色とりどりに輝く花火は、見る人の心をわくわくさせる美しさを持っています。  
では、あの花火の美しい色はどのように作られているのでしょうか。

## ★花火の色の仕組みとは？炎色反応って何？★

花火というと、手に持って遊ぶおもちゃ花火や上空で  
美しい色を放つ打ち上げ花火を思い浮かべる方も多いでしょう。  
尺玉は打ち上げられると、上空で約300メートルもの直径に広がる能力を持っています。  
尺玉は基本的に2つの部分から成り立っており、1つは花火を形成する星、  
もう1つは星を飛ばす黒い火薬玉が詰まっています。  
金属を含む薬品を星に混ぜることで、花火に色を付けることができます。  
日本の花火に色がついたのは、明治時代になってからです。  
江戸時代には薬品が手に入らなかったため、  
木炭が燃える際に放つオレンジの色しか見られませんでした。  
そのため、当時の花火職人たちは、  
星の位置を変えることで打ち上げ花火の形を競い合っていたと言われています。  
現在の打ち上げ花火は、黄色や青色、緑色など、さまざまな色を放ちます。  
これは、化学反応によるもので、「炎色反応」と呼ばれます。  
花火の炎色反応は、特定の金属を燃やすことで発色し、  
その特性を利用して多彩な色の花火を楽しむことができます。  
花火玉には火薬が含まれていますが、  
火薬に配合される金属元素の種類によって花火の色が決まります。  
例えば、リチウムは深い赤色、ナトリウムは黄色、カリウムは紫色、銅は青緑色、  
カルシウムはオレンジ色、ストロンチウムは深い赤色を発色します。  
「星」に含まれる金属を変えることで、多彩な色の花火を作ることができます。  
また、大きさの異なる星を組み合わせることで、  
観客を楽しませる面白い形の花火を作り出すことも可能です。

## ★打ち上げ花火を美しく見せる工夫：花火師が心がけていること★

打ち上げ花火は「花火師」という、花火を作る職人さんの力量に大きく左右されます。  
花火師が大切にしていることはいくつかありますが、中でも特に重要なのは安全性と芸術性です。  
花火師は、花火を人びとに楽しんでもらうために、安全性を最優先に考えます。  
花火の製造、取り扱い、打ち上げにおいて、厳格な安全基準に従います。  
花火は単なる光や音のショーではなく、芸術作品としての側面も重視されます。  
花火師は、色、形、サウンド、タイミングなどを組み合わせて、美しい花火のデザインを作り出します。  
美しく見せるためには、使用する火薬の量や、花火を爆発させるタイミングの調整が非常に重要です。  
私たちが心打たれる美しい花火は、花火師の努力と長年の経験によって作り出されているんですね。



## 《保険金請求漏れはありませんか？》

日常生活はもちろんBBQや海水浴での、火傷・怪我・熱中症など一定の条件を満たしますと、  
保険金お支払い対象の可能性がございます。

この時期は、台風・豪雨災害など自然による災害も多く発生致します。  
お客様ご自身で少しでも、これって補償の対象なのかな？と疑問に思われた際には  
一度、担当営業又は弊社までお気軽にお問合せ下さい。

## 【七十二候】

七十二候(しちじゅうにこう)は、二十四節氣をそれぞれ3つずつの季節に分けたもので1年では72の季節になります。  
自然に目を向けると、四季折々の季節の移り変わりを感じることが出来ます！毎月一緒に季節の移り変わりを感じましょう！

## 《今月の七十二候》2026年8月13日(木)～8月17日(月) 寒蟬鳴(ひぐらしなく)

お盆の頃になって、秋の季語にもなっているヒグラシが鳴き出す頃という意味です。  
よく鳴くのは日の出前や日没後の薄暗い時間帯ですが、気温が下がると日中でも鳴くようになるそう。  
どこか懐かしく涼しげなその鳴き声からは、過ぎ行く夏を惜んでいるかのような哀愁さえ感じられます。



インスタ、ブログははじめました！

ims 社員の日々の出来事やつぶやき

情報提供など様々な内容を

配信しております!!毎日更新中！

下記よりご覧いただけます！

災害時・緊急時含め弊社から

情報提供をさせていただきます。

メールアドレスご登録の際は、

本文へお名前(フルネーム)を

ご入力下さい！

ブログ



弊社HP



インスタ



メールアドレス



〒239-0835 横須賀市佐原1-10-1

有限会社 ims (アイエムエス)

TEL:046-838-5522 FAX:046-838-5533